

# Carbon Footprint Calculator for Business Events in Tokyo

## 算定結果詳細版レポート

### 基本情報

会議・イベント等名称 : MONTAGE 32nd

会期日数 : 3日間

参加者数合計 : 4,090名

会議・イベント等URL : <https://montage-express.jp>

### 総排出量

本会議・イベント等におけるCO<sub>2</sub>排出量

422.453 t-CO<sub>2</sub>



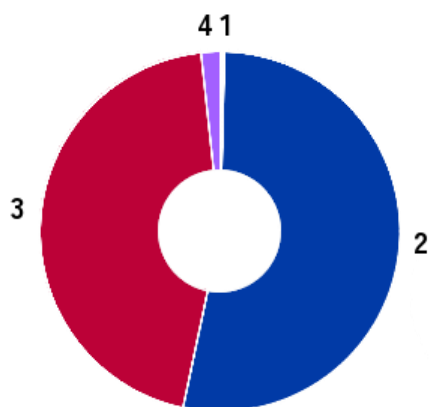
### 参加者一人あたり

参加者一人あたりのCO<sub>2</sub>排出量

0.103 t-CO<sub>2</sub>



### 排出量内訳



1	消費エネルギー	0.083 t-CO <sub>2</sub> (0%)
2	移動	225.288 t-CO <sub>2</sub> (53.3%)
3	宿泊	189.78 t-CO <sub>2</sub> (44.9%)
4	物品購入・レンタル・サービス	7.303 t-CO <sub>2</sub> (1.7%)
5	飲食	0 t-CO <sub>2</sub> (0%)
6	廃棄物	0 t-CO <sub>2</sub> (0%)

### 参考文献

- ・経済産業省 資源エネルギー庁, 第4節 二次エネルギーの動向, 発電電力の推移
  - ・経済産業省 資源エネルギー庁, 令和元年度 (2019年度) エネルギー需給実績
  - ・経済産業省, 「令和元年度エネルギー消費統計調査」, 第1表 (3) 蒸気・熱受払表
  - ・農林水産省, 令和3年木質バイオマスエネルギー利用動向調査結果
  - ・電力中央研究所, 日本における発電技術のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量総合
  - ・電力中央研究所, 国内・外産石炭火力混焼用バイオマス燃料の製造・輸送に関わるCO<sub>2</sub>排出量の評価
  - ・環境省, 電気事業者別排出係数 (特定排出者の温室効果ガス排出量算定用) R2年度実績
  - ・J-クレジット制度, 方法論
  - ・国土交通省, 水資源の利用状況
  - ・国土交通省, 調査対象範囲, 旅客地域流動調査
  - ・国土交通省, 運輸部門における二酸化炭素排出量, 2.輸送量あたりの二酸化炭素の排出量
  - ・ICAO, THE OFFICIAL UN TOOL TO QUANTIFY AIR TRAVEL CO<sub>2</sub>: FOOTPRINT
  - ・ICAO, Presentaion of 2019 air transport statistical results
  - ・Airports Council International, ACI Reveals top 20 airports for passenger traffic, cargo, and aircraft movements
  - ・Airport company south Africa
  - ・RIOgaleao, Airport Handling, Passengers
  - ・Empresa Argentina de Navegación Aérea (EANA)
  - ・General Authority of Civil Aviation (GACA) of the Kingdom of Saudi Arabia
  - ・一般財団法人 日本航空機開発協会, 航空機関連データ, I. 空港輸送の推移と現状
  - ・航空輸送統計調査2019年
  - ・森本京子ら (2012), 都市内旅客交通手段のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量比較
  - ・Antonio García et al., (2022), Life cycle footprint reduction comparison of hybrid and electric buses for bus transit networks
  - ・八坂慶仁ら (2017), 自動車のライフサイクル温室効果ガスのメタ分析
  - ・伊坪徳宏ら (2012) 大規模展示会を対象としたライフサイクルCO<sub>2</sub>評価
  - ・南斉規介 (2019) 産業連関表による環境負荷原単位データブック(3EID), 国立研究開発法人国立環境研究所
  - ・B. Keisuke Nansai, Jacob Fry, Arunima Malik, Naoki Kondo (2020), Carbon footprint of Japanese health care services from 2011 to 2015
  - ・Sebastian Humbert et al., (2019), Life cycle assessment of spray dried soluble coffee and comparison with alternatives (drip filter and capsule espresso)
  - ・Suttichha Nilrit et al., (2018), Carbon dioxide and methane emission rates from taxi vehicle in Thailand
- \*移動および飲食の一部において、メタンや亜酸化窒素等のGHG (温室効果ガス) を考慮した原単位を採用しています。

消費エネルギー (直接入力)	
電力	139 kWh
グリーン電力	200 kWh
カーボンオフセットした電力(J-クレジット等)	0 kWh
都市ガス	0 m <sup>3</sup>
LNGガス	0 m <sup>3</sup>
ガソリン	0 L
灯油	0 L
重油	0 L
消費エネルギーにおける算定結果	0.083 t-CO <sub>2</sub>

消費エネルギー (会場面積より推計)	
会場で使用した一日当たりの延べ面積	0 m <sup>2</sup>
消費エネルギーにおける算定結果	0 t-CO <sub>2</sub>

移動			
海外からの移動 (参加者手配分も含む)	参加人数 (海外から) 合計	167 人	
	アジア	105人	
	北米	28人	
	欧州	32人	
	アフリカ	1人	
	大洋州	0人	
	中南米	0人	
	中東	1人	
日本国内からの移動 (参加者手配分も含む)	国内からの移動	3,923 人	
	うち関東圏からの参加者の割合	60 %	
会期中の移動 (主催者の手配によるもの)	バス(ディーゼル車)	0 台	0 km
	バス(ハイブリット車)	0 台	0 km
	タクシー/ハイヤー(LPG車)	0 台	0 km
	ハイヤー(ハイブリット車)	0 台	0 km
	電気自動車(EV)	0 台	0 km
移動における算定結果	225.288 t-CO <sub>2</sub>		